

岡 和憲さん（瀬戸内市出身）  
2016年度4次隊 青年海外協力隊  
派遣国：ベトナム 職種：マーケティング  
2018年7月22日（日）中国新聞 SELECT 掲載



※中国新聞社の許諾を得ています

## 農家と一緒に試験栽培

ベトナムからシンチャオ(こんにちは)！

渡航前は暑い国のイメージが強かったベトナムだが、ここラムドン省ダラット市は中南部の標高約 1500 ㍎に位置する避暑地。観光地として有名で、一年を通して涼しい特異な気候条件を生かし、野菜や花の栽培が盛んな地域である。

近年発展が著しいベトナムだが、国民の多くが従事する農業分野も例外でなく、国を挙げて発展に取り組んでいる。赴任してまず驚いたのは、郊外に連なるビニールハウスの群れ。既に施設栽培が一般的になっており、水耕栽培、減農薬や有機栽培などの先進的な取り組みも始まっている。

私は、優良事例や先進技術の普及に取り組む省の農業普及センターに所属し、ショウガやネギなどの栽培、販売支援の活動をしている。現在ショウガの試験栽培と一緒に取り組んでいる農家の一人であるロックさんは、

10年ほど前に脱サラし、未経験ながらも農業に参入。「いつか日本へ輸出したい」と栽培に意気込む。

明るい人柄で、訪問するたびに「オカカ！」と多少間違った私の名前を呼びながら、お手製の鶏や魚料理でもてなしてくれる。

大学で国際協力を学び、顔の見える発展途上国支援に携わりたいとの思いで日本で就業経験を積んだ後に参加した青年海外協力隊。言葉や文化の違いにつまずくことも多いが、日々ベトナムの風を感じ、理解を深めながら、ベトナムの農業発展に尽力していきたい。



ショウガの試験栽培と一緒に取り組んでいる  
ロックさん